

令和6年度第6回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和6年10月15日（火） 10時30分～11時04分
場所	Web会議
出席者	学長、渡理事、大島理事、山下理事、野口理事、豊田理事、石田理事・事務局長、鯉川副学長・全学教育機構長、西郡副学長、三島副学長、大川内監事、小野教育学部長、中村芸術地域デザイン学部長、羽石経済学部長、野出医学部長、佐藤理工学部長、鈴木農学部長、中村附属図書館長、伊藤地域学歴史文化研究センター長
欠席者	なし
陪席者	山田学長補佐、田中学長補佐

○議事に先立ち、学長から、令和6年度第5回大学運営連絡会議事要旨について確認依頼後、修正意見はなかったため、確定した旨報告があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) 「強い佐賀大学」を目指すための若手大学教員（助教）の特別採用枠について
渡理事から、「強い佐賀大学」を目指すための若手大学教員のポスト拡充及び育成のため特別採用を行う旨の報告があった。
- (2) 令和6年度内部統制研修（eラーニング）実施結果について
渡理事から、令和6年度内部統制研修（eラーニング）実施結果及び今後の対応について、報告があった。
- (3) 佐賀大学図書館月間2024の開催について
中村附属図書館長から、毎年10月末から11月末に実施している図書館月間について、今年度も「佐賀大学図書館月間2024」として、令和6年10月25日～11月28日に実施する旨、開催イベントの概要等について、説明があった。
- (4) IRデータに基づく学内活動モニタリング
田中IR室長から、指摘事項は無し、気づき事項として以下4件の報告等があった。
 - ・大学の取組の成果及び情報発信（プレスリリース）が前年同月に比べて減少している。ポジティブ報道件数は前年同月に比べて増加しているが、大学側からの発信が少し低調になっている。
 - ・教員活動データベース入力率について、100%を満たしていない学部がある。評価反映特別経費の評価の対象となっており、各部局へ確認及び入力依頼があった。

- ・派遣留学生が前年同月に比べて減少している。
 - ・ラーニングポートフォリオ入力状況の数値が低い。評価反映特別経費の評価の対象となっており、各部局へ確認及び入力の依頼があった。
- また、4月開催の大学運営連絡会で指摘があった「入学者数が定員を下回っている」ことについて、地域デザイン研究科長及び医学系研究科長から、対応状況について報告があった。

(5) その他

学長から、昨年10月の大学運営連絡会で「大学運営連絡会開催方法の見直しについて」を提案し開催してきたが、これまでの議題を確認したところ、ある程度まとめることが可能であるため、今後の大学運営連絡会の開催は2か月に1回程度の実施を考えている旨の報告があった。今年度については、11月、1月及び3月に開催し、12月及び2月は開催しない予定の連絡があり、不都合がある場合は、10月31日までに総務課まで相談するよう依頼があった。また、4月以降については改めてお知らせする旨の連絡があった。

以 上